

# 看護部長講話

佐野睦美看護部長により、今年度の看護部の方針について話があった。

精神科病院では、入院の長期化や再入院が問題として取り上げられている。

当院ではストレングスモデルやクライシスプランを活用することで、退院促進と安定した地域生活に繋がっている。

その為、今年度も強化していくことが話された。



# クライシスプランの作成にむけて

クライシスプラン:緊急時対応計画

## 病状悪化時の注意サイン

- ・本人・家族・地域支援者・医療関係者からの聞き取り
- ・入院中の病状変化
- ・地域支援者・医療関係者の意見
- \* 本人が納得できるようにする

## 本人と家族の対処方法

- ・本人や家族が行うことができるシンプルな内容
- ・本人と共に考える
- \* 病状や病識、状況などを把握し本人と一緒に作成

本人・家族・地域支援者・医療関係者が気づいて対処できるように共有する

相談・連絡先

地域支援者・医療関係者の対処

2018.3 発行(4)



## 私のねがい

受け持ち看護師としての自覚と責任を果たしてほしい。  
 今の自分、これからの自分を考える人であってほしい。

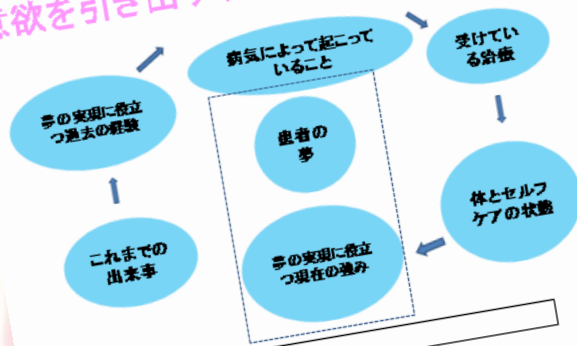
- \*さまざま、背景を考えた
- \*今の自分に何が出来るか

元気で明るく 仕事に向かってほしい。

- \*楽しく仕事を
- \*余暇も楽しむ



## 意欲を引き出す看護 ストレングスモデル



〇月〇日までの目標:

## 出前授業

こころの健康に対する理解

- 開催場所
- ・穴山の里(新津)
  - ・中央高校(沼文・山本)
  - ・上野原小学校
  - ・(新津・渡辺圭)
  - ・日東樹脂工場(谷中)
  - ・重崎高校(新津・高山)

- 内容
- ・精神疾患について
  - ・ストレスとの向き合い方
  - ・考え方と気分の関係

## 地域社会へ貢献(看護師)

### 講演・講義

精神疾患の理解と対応

- 開催場所
- ・県立高等看護学院(谷中)
  - ・重崎市地域ケア個別会議(谷中)
  - ・第42回日本精神科看護学会(谷中)
  - ・シンポジスト(清水昭)
  - ・日本精神科看護協会研修会(山岸)
  - ・山岸看護協会研修会(市川)
  - ・施設研修会(谷中)
  - ・山梨県立大学(河内)
  - ・日本病院地域精神医学会
  - ・山岸看護協会(横須)
  - ・シンポジスト(橋本)
  - ・(橋本・斎藤公)
  - ・山梨県年金大会講演(沼川)

- 内容
- ・精神疾患の理解と患者対応
  - ・水中書での理解と対応
  - ・認知症の理解と対応

### 家族教室

家族の不安軽減と対応

- 開催場所
- ・県立北病院

- 内容
- ・精神疾患の病態、
  - ・関わり方、社会資源
  - ・(統合失調症、抑うつ、躁狂
  - ・躁鬱等)
  - ・こどもの発達や行動、
  - ・関わり方のポイント
  - ・認知症の理解、関わり方